

湯ぽっとキット

他社洗面化粧台や既設のTOTO洗面化粧台にセットする場合

<①電気温水器の選定>



※写真左はRESK06A1/RESK12A1

※写真右はRESK06A2/RESK12A2

総合カタログに記載しています。
※他社化粧台および後付けの場合は
RESK06A2/RESK12A2を
選定ください。

必要な部材をすべて同梱

電気温水器本体から連結管まで、取り付けに必要な部材をすべて同梱。

※RESK06A1/RESK12A1とRESK06A2/RESK12A2とは同梱品が異なります。

※RESK12A1/RESK12A2/RESK06A1/RESK06A2は専用取付金具が同梱されておりません。

※TOTOの洗面化粧台の場合は、352・353ページから選定ください。他社洗面化粧台および後付けの場合はRESK06A2/RESK12A2を選定ください。

<②設置条件>

- キャビネット内に湯ぽっとキットの設置が可能なスペースがあることを確認していただき、さらに下記の条件をみたしていることを確認してください。

- (1) 洗面化粧台の間口が6Lは600mm以上、12Lは750mm以上。
- (2) キャビネット底板に設置するため、満水時の製品質量に耐える強度が必要です。キャビネット底板の強度が不足している場合は、底板を補強してください。
- (3) 漏水が混合可能な水栓。

・単水栓の場合は、混合栓への取り替えが必要になります。

・シャンプー水栓など圧力損失の高い水栓は、吐水量を確保出来ない場合があるためセットできません。

また、洗面化粧台バックパネルの取り付け強度不足のため、自動水栓もセットできません。

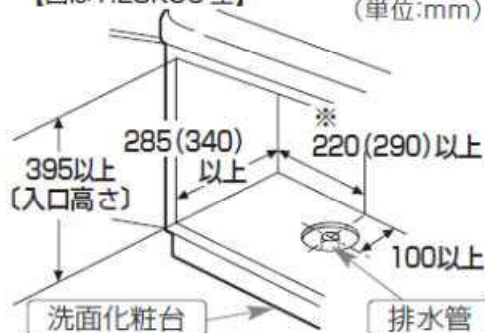
- (4) 排水トラップが床排水タイプ。(Sトラップφ32mm)
- (5) キャビネットが両開き扉タイプ。

ジャバラタイプは取り付け
できません。

湯ぽっとキットの設置には、
下記のスペースが必要です。

【図は RESK06 型】

(単位:mm)



※湯ぽっと横幅+45mm (排水ソケット
取り付けに必要なスペース)

※ ()内の寸法はRESK12型の場合

※必ず、設計施工資料集 湯ぽっとキットの「事前施工情報」を確認ください。